



# 舞岡中学校便り

～ひそかに流れ来る深き響き～

令和8年4月28日  
横浜市立舞岡中学校  
校長 松本 麻理子

## 小・中9年間の一貫教育の目標

「主体的な学びを通して、地域を愛し、**命・心・夢**を大切に成長することも」の育成

## 舞岡のまちとともに 認め合い 学び合い 自ら成長し 未来を拓く

校長 松本 麻理子

舞岡中学校に赴任して早いもので1年が経ちました。今年度も引き続き、校長を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。舞岡中学校の学区には柏尾、舞岡、吉田矢部の3つの連合町内会があり、どの連合町内会も非常に活発に活動され、地域で子どもたちを育もうとする温かいパワーに満ち溢れており、1年間通して、多くの行事に参加させていただきましたが、生徒たちはこうした環境の中で多くの大人たちに見守られながら育まれてきたことが分かり、そのおかげで今の生徒たちの穏やかな学校生活が守られていることを実感した1年でした。

さらに、舞中の職員も労を惜しまず生徒のために日々支援しており、本校 PTA や地域学校協働本部である舞岡の会、校地をいつも花いっぱいにする花咲かクラブなど、子ども達を協働して育ていける「チーム舞岡」で、一丸となって支えていただいたことに深く感謝申し上げます。

昨年度まで2年間務めた山田文映副校長が港南区の東永谷中学校に異動し、同じ港南区の港南台第一中学校から今年度、日野 雅弘副校長が着任しました。今年度、舞岡中学校は227名の新入生が入学し、全員で676名。1学年7クラス、2学年6クラス、3学年5クラス、個別支援学級4クラスの計22クラスという規模となり、事務職員も引き続き2名体制になりました。また、今年度は12名の新しい職員も加わりスタートしました。

スクールカウンセラー、学校司書、女性技術員も替わりました。新しいスタッフとともに誰もが安心して豊かに学べる温かい学校にしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

### 舞岡のまちとともに 認め合い 学び合い 自ら成長し 未来を拓く

知  
体  
開

主体的に課題を解決  
命の尊重 健康な心と体  
視野を広げ、夢の実現

徳  
公

認め合いと人権の尊重  
地域・社会へ自ら参画

※特に強調したい「ともに!」「認め」「学び」「成長」「拓く」をキャッチフレーズにしようと思っています!

また、小学校からのつながり、つまり9年間の育ちにおいて

「主体的な学びを通して、地域を愛し、**命・心・夢**を大切に成長することも」の育成を目指します。

キーワードは、昨年度と同様、当たり前のことですが「**生徒たちの未来を守る**」です。

「誰もが安心して豊かに学べる温かい学校」を実現するために、今年度から校内ハートフルルーム(舞ルーム)もパワーアップし、多様性を認め合い、生徒たちが夢や希望の実現のために努力し続ける力を養い、人と人とのつながりを大切に、自ら未来を切り拓き、生きていく術を身につけられるよう支援をしております。

私たちの最も重要な役目は、子どもたちが未来に進んでいくことを全力で守ることだと思います。舞中は常に成長し続ける学校を目指しています。そしてそれは目標にもあるとおり、「地域とともに」です。保護者の方々や地域の皆様の、心強いご支援あつての舞中です。今後とも引き続き、あたたかいお気持ちで見守っていただき、ご支援いただけましたら幸いです。よろしくお願いいたします。

## ◆各学年より

### 1学年主任 古屋 智

4月7日、無事に入学式が行われ、227名の新入生がこの舞岡中学校に入学しました。「3A（ありがとう、あいさつ、当たり前前を当たり前前のできる赤学年）」を学年のモットーとし、「感謝の心」「開く心」「自立の心」の3つの心を3年間で育み、「社会で通用する人になってほしい」という想いで最初の1年間がスタートしました。自分を支えてくれる周りの人に感謝をし、あいさつを交わすことで周りの人と心が分かち合い、そして、最後は自分で決断をして人生を歩いていく、そんな人になってほしいと思っています。是非、この1年間、失敗を恐れずに、新しいことにチャレンジをしてください。先生方は、いつでも応援しています☎

### 2学年主任 大谷 聡

緑学年(2学年)は、「夢を広げ、心を育て、命を大切にする学年」を三年間変わらぬ目標として、今年度の学校生活をスタートさせました。学習をあきらめず自分の可能性を広げること、互いの違いを認め合い思いやりをもって関わること、そして自分や周りの人の命を大切にするを、日々意識し行動してほしいと思っています。

学級委員が考えた今年度の学年目標は、「星(せい)彩(さい)~助け合い・競い合い・笑い合い~」です。一人ひとりを星にたとえ、それぞれの個性という彩りを生かしながら努力を重ね、学年全体をより輝かせていこうという思いが込められています。三つの“合い”を大切に、互いに成長しながら、最後には全員で笑い合える学年を目指していきましょう。

### 3学年主任 出村 綾乃

3年生の皆さん、進級おめでとうございます。青学年3.0の始まりです。とうとう中学校生活最後の一年が始まりました。

青学年 Ver.1.0 「あかるいあいさつ」「おもいやりのある行動」

青学年 Ver.2.0 「あたりまえをこえる」「お互いを尊重する」

中学校生活3年目の今年は、このふたつを含め、ぜひ最後まで全力で学習、部活、学校生活をやり抜いてほしいと考えています。そこで、「GRIT~やり抜く力」という言葉を折に触れ紹介しています。GRIT は Guts(困難に立ち向かう熱意)、Resilience(立ち直る力)、Initiative(自ら行動する主体性)、Tenacity(最後まであきらめない粘り強さ)の4つの頭文字をとって「GRIT」(グリット)と言うそうです。目標に向かって最後までやり抜く力を身につけ、**最後で最高の一年**にしましょう。

## ◆「相談窓口」

本校には、次の相談窓口があります。

- ① セクハラ等のハラスメント窓口  
日野 雅弘(副校長) 安藤 泰三(生徒指導専任)  
今井 里美(養護教諭) 石黒 応貴(生徒指導部)
- ② 体罰相談窓口  
〈生徒指導専任〉 安藤 泰三  
〈校長・副校長〉 松本 麻理子・日野 雅弘
- ③ いじめ相談窓口  
〈生徒指導専任〉 安藤 泰三  
〈学校カウンセラー〉 常山 美和子
- ④ 「教育総合相談センター 一般教育相談」  
・セクハラ相談窓口としても利用できます。  
☎ 045-624-9414  
月~金 9~17時(祝日・振替休日除



### ◆学校カウンセラー

<毎週金曜日> 8:55~16:15

※相談室直通電話

☎045-822-2754

※留守番電話にお名前、クラス、電話番号のメッセージを残していただければ、来校日に折り返し電話いたします。